□□の□□は□けられません。□□□□□の□□の□では、□ず□かが□をし□かが□をします。そして□をした□は□□□□□になり、ますます□することが□□になります。それは□□を□□にして□と□□を□やすということです。こういった□□は□□□のすべての□□に□□します。したがって□と□□の□□□はいつまでも□□の□□に□まるようにできています。

この□□□な□みは、□□した□□や□□した□□□□、または□□った□□システムなどの□□であると□□することが□□と□われますが、それがどんな□□、□□システム、□□□であろうが、□□のところ□□□な□□はすべて□じです。□と□□を□する□□が、□□□をコントロールしているのです。

この□□は□□に□□を□かせます。「□□□□に□する□□を□□としない、□□で□□□□な□□システムを□り□げることは□□なのか□」□えは「□□に□□□」です。□□に□する□□は□□の□□に□まれつき□わっていて、□□の□□□の□れた□□になっているのです。

□□、□□に□する□□とは□のように□□することです。「こんなことをして□の□になるのだろうか□その□から□が□られるものはあるのだろうか□」
□□は□も□るものがなければ、□□□すら□かすこともできません。ましてや□□□□な□□システムをつくることなどは、もっと□□□です。いやそれどころか、□をしたいという□□、そして□に□□よりも□□に□ちたいという□□は、あまりにも□□の□□□□□において□く、そこにはまるで□の□□が□□してるのではないかとも□わせます。エゴそれ□□が□□の□□そのものであるために□かすことができないように□□されている□□の□□□□□について□□しているのです。つまり、□□の□□を□□の□で□□することは□□□であるということです。

バール･ハスラムなどの□□におけるカバリスト□の□□を□べると、□ら□□がこの□□を□めていて、□□□にも□って□□の□まれもった□□の□□を□□してきたことがわかります。さらにバール･ハスラムは、もしも□□が□□の□□に□して□□の□□を□つけないとすれば、□□には□□な□□に□るとも□べています。その□□として□じる□□□□□は□□□□を□□させ、□□□の□□がついには、□□□をも□□する□□□そして□□□□□□□ですら□□させるともいっています。これが□かれた□□□□には、ありえそうもない□□でしたが、□□ではありえない□ではなく、それを□□することはできません。

カバラが□□する□□とは、□□□□や□□システムの□□のことではありません。□□とは□□の□まれもった□□□□□な□□の□つの□□なのです。したがって□□□□している□□も□め、□□□の□□□は□□の□□を□□□□から□□□シエア□□□□に□□させることにあるのです。

□□□には、どんな□□も□□の□□□□□□□に□□していて、そうでないものは□つもありません。□□の□□□は、なにか□いものを□むことに□けられなければなりません。それは□つの□□□□□です。しかし、もし□□の□□における□□が□□から□□に□□したなら、□□は□□□に□□□な□□を□れるだけでなく、その□のすべての□□の□□が□□□そのものによって□□されます。□い□えると、□□は□□する□□がなくなります。なぜならば、□□の□□が□□を□い、そしてその□わりに□□は□□□□のために□くようになるからです。

そのような□□のなかでは、すべての□□□□、□□、□□□□、そして□□の□□は□□なものになります。□も□□を□つけることを□まなくなるので、□□は□□しません。□に□々は□け□えることだけを□むようになります。□ずと、□□の□□の□□□はなくなり、□々は□□のような□□□□から□□されて□□□□のための□□に□□するようになります。そうすれば、□□のうちに□□は□く□うものに□わり、□□から□□してた□や、どのくらい□□が□□であったことを□じることすらできなくなるでしょう。

しかしながら、□□□を□□□に□□□□□なものから□□□なものに□□させるには、□□の□□□な□□□□に□□されないためにも、□□□に□□しない□□が□□になります。ここでカバラの□□が□□の□□けになるのです。それはカバラが□に□□する□□の□□なシステムを、□□と□□□□に□いる□□であるからです。

□□□□において□□□□□なものは□□だけです。□□、□□、□□、そして□□などはすべてそれらより□きな□□のなかで□□□に□□します。□□も□□も□じです。□□□□の□□におけるすべてのものは、その□□□におかれた□□と□□に□□しています。

あなたは「ではなぜ□□は□□からその□□と□□□に□られたのか□」と□うかもしれません。その□えは「ある□□の□にいる□に、その□□□□を□ぶ□□が□に□□しないから」ということです。□□の□□は、□□を□□させ□□することではなく、□□□な□□と□□□に□□□□□□することなのです。カバラの□□とはインテグレーション□□□□の□□です。その□□によって□□はこの□□における□□のおかれた□□を□々に□ぶことができ、カバラは□□を□□にそれとの□□に□□してくれます。